

ワークショップデザイン論  
—創ることと学ぶ—

山内 祐平、

森 玲奈ほか・著

近年、多分野で注目され、実践されているワークショップ。

国内でもアート教育、モノ作り、商品開発、地域づくりなど

さまざまな場面で活用されている。本書は、

ワークショップをより実効性のある活動に結び付けるヒントにあふれた一冊だ。

ワークショップの実践者たちは、さまざまな工

ワークショップデザイン論

—創ることと学ぶ—

WORKSHOP  
DESIGN

山内祐平  
Yuhel Yamauchi

森 玲奈  
Reina Mori

安齋勇樹  
Yuki Anzai

夫をし、よりよい成果を上げようとして模索している。デザインの課程は「企画—運営—評価」と進む。

コンセプトを決定する企画段階での初心者と、成果を上げているベテランとの違いに着目。多くの実践例を分析し、どうデザインすべきかを分かりやすく解説している。

(慶応義塾大学出版会・1890円)